



森林認証による地域づくり



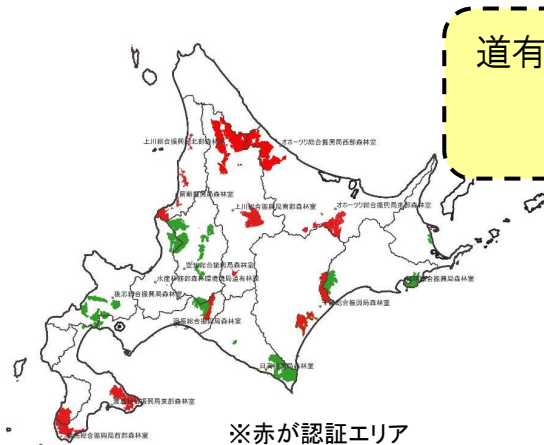
概要

○第三者機関が森林経営を評価・認証する森林認証制度に基づき、地域と連携して道有林総面積の約7割について認証(SGEC)を取得し、持続可能な森林経営や認証材を活用した地域づくりを推進します。

認証森林面積

■道有林の森林認証取得状況

管理区	面積(ha)	認証区域	取得年度
網走西部	66,268	全域(雄武町、興部町、西興部村)	H19
網走東部	41,859	全域(北見市、美幌町、津別町、訓子府町、置戸町)	H24
胆振	12,934	むかわ町	H24
十勝	45,163	大樹町、幕別町、豊頃町、浦幌町	H27
渡島東部	36,011	全域(函館市、七飯町、鹿部町)	H30
渡島西部	47,797	全域(松前町、福島町、上ノ国町)	H30
上川南部	36,871	全域(旭川市、当麻町、愛別町、上川町、東川町、南富良野町)	R1
上川北部	81,559	全域(士別市、名寄市、美深町、音威子府村、中川町)	R1
留萌	25,459	全域(増毛町、留萌市、小平町、苫前町、初山別村)	R4
計	393,921	6市26町3村	



道有林の森林認証取得面積(R4末)

39万4千ha

※総面積の約65%

※赤が認証エリア



SGEC/31-21-1251



PEFC/31-21-1251

認証材の安定供給

○CoC認証取得者限定入札

認証材の流通を促進するため、CoC認証を取得した林業事業者限定の立木販売を実施。

○認証材の協定販売

認証材を活用して、地域のブランド力向上や新たな製品開発に取り組む素材生産業者や木材加工業者等と協定を締結し、認証材を安定供給。

■販売計画(R5)

単位: m³

管理区	CoC限定入札	協定販売
渡島東部	4,700	—
渡島西部	1,600	—
上川南部	5,200	—
上川北部	10,800	—
オホーツク西部	14,400	6,600
オホーツク東部	4,000	—
十勝	11,700	—
計	52,400	6,600

認証材の供給事例(令和2年度)

- ・美深町にある仁宇布小中学校は、大規模木造建築物として国内初となるSGECの建物全体のプロジェクト認証を取得。
- ・建物全体で使用する木材のうち7割以上について道有林等から生産された森林認証材を使用。

